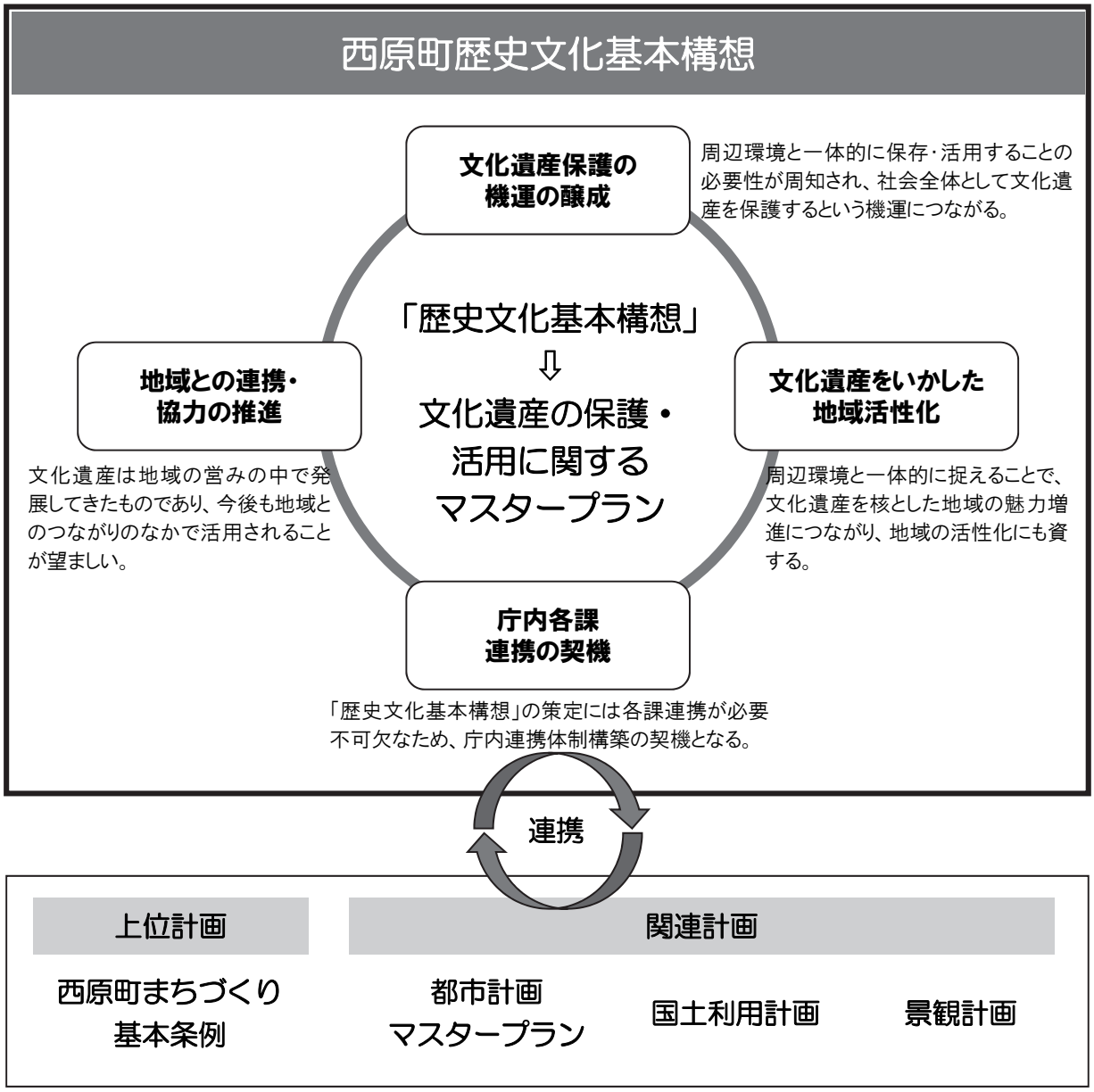
１章　西原町歴史文化基本構想のねらい

１．本構想の位置づけ・意義

（１）本構想の位置づけ

「西原町歴史文化基本構想」は、西原町内における文化遺産(※)保護の基本的な方針を定め、さらに文化遺産をその周辺環境も含めて総合的に保存・活用するための方針などを位置づけることによって、文化遺産保護および文化遺産をいかした地域づくりのマスタープランとする。

図　西原町歴史文化基本構想の位置づけ



※これまで、地域に残る歴史文化的な資源は通常「文化財」と呼び習わされてきた。しかし、「文化財」はいわゆる指定文化財を指す言葉として用いられることがあるため、本構想では、指定･未指定にかかわらず、町内に所在する歴史文化的な資源を対象とする意味を込めて「文化遺産」という表現で統一する。

（2）西原町で歴史文化基本構想を策定する意義

①文化遺産の総合的把握と西原町歴史文化特性の発信

本構想は、文化遺産を総合的に把握することを目的としているが、文化遺産を単体ではなく総合的に把握することによって、従来の枠組みでは考慮しづらい視点からも捉える事ができるようになり、文化遺産が有する多様な価値を顕在化することができる。文化遺産の総合的把握によって町の歴史文化的特性が特徴づけられることで、町の魅力の発信や、関連する歴史文化的特性を有する他市町村との連携など､今後のまちづくりや観光施策に大きく貢献することが期待される。

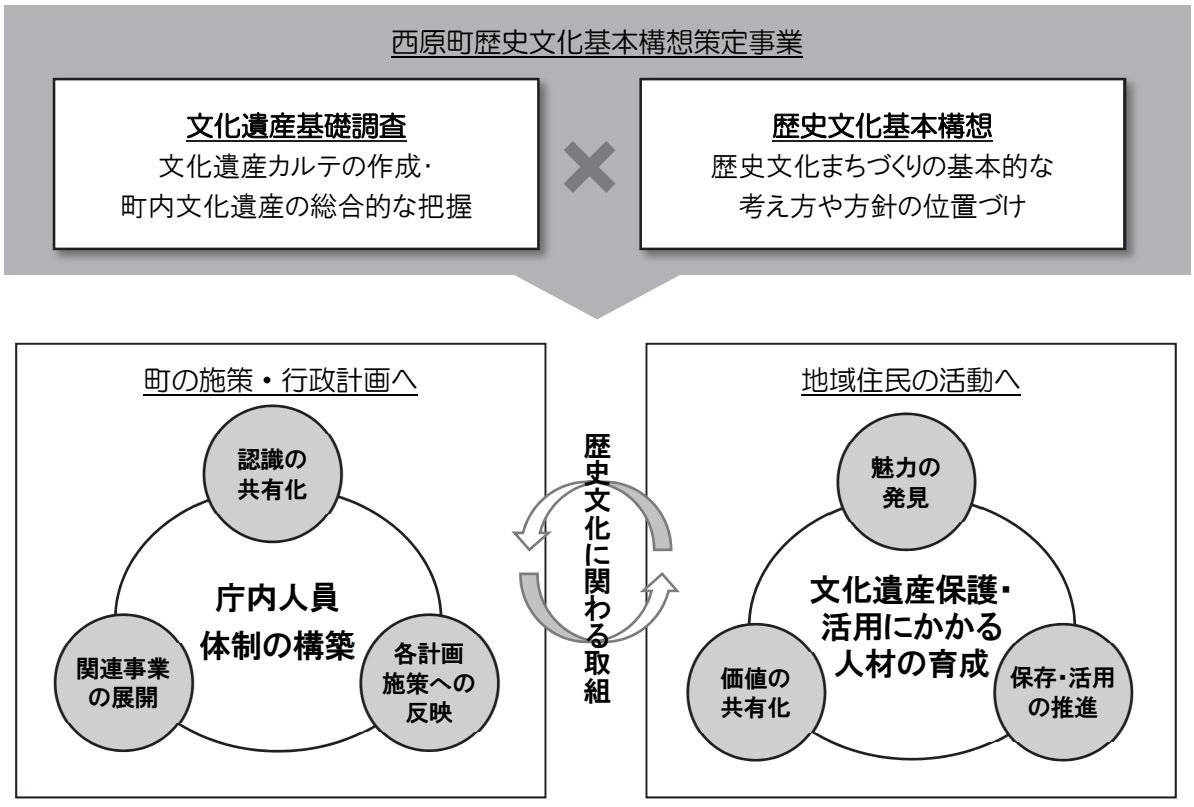
さらに、文化遺産カルテなどを住民参画のもと更新していくことにより、文化遺産に関する魅力の発見や価値の共有化が図られ、歴史文化施策への理解が加速していくと考えられる。

②文化遺産をいかしたまちづくりのためのマスタープラン

文化財行政はこれまで指定文化財の保全が中心となってきたが､「活用」という視点を取り入れた方向へと転換が図られている。特に西原町は、大型 MICE 施設の建設予定地となっており、MICE 施設で誘致した来訪者が、町内を周遊するための観光資源として、西原町の文化遺産は十分な魅力を備えていると考えられる。

ところで、文化遺産は地域住民とのつながりの中でこそいきてくるものであり、また観光利用による消耗や疲弊を防ぐためにも、きちんとした指針が必要である。「歴史文化基本構想」で文化遺産の保存・活用に関する方針を位置づけることにより、西原町が実施する各施策や各計画に、積極的に文化遺産の活用を反映させていくことができる。

図 「歴史文化基本構想」策定の意義



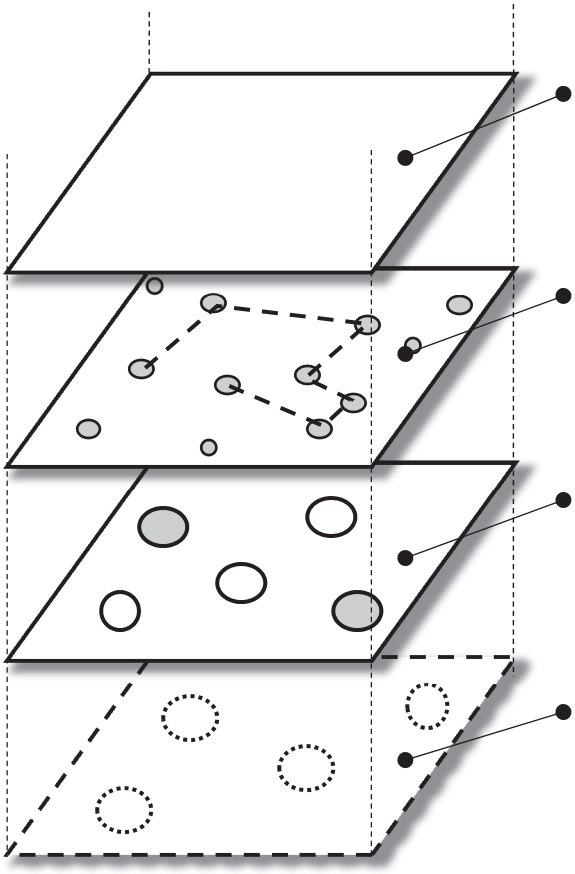
2．文化遺産把握の方針

（1）本構想における「文化遺産」とは

町内に所在する文化的な資源はすべて、西原町に住まう人々の営為の中で培われたものであり、西原町の歴史文化特性を把握し、次世代に継承するために不可欠なものである。本歴史文化基本構想では、これらの文化遺産の指定・未指定にかかわらず、全てを対象として捉え、その保存および活用を考えていくものとする。地名や方言、民話などについても、同様に文化遺産として大切に継承していくべきものである。

また、西原町の歴史文化を特徴づける資源には、残念ながら今日では失われてしまったものも多い。このような消失してしまった文化遺産の記録も含め、これから新たに形成されてゆく文化的資源も含めて、西原町における人々の営みから発生した、西原町を特徴づける歴史・文化的な資源を文化遺産と捉える。

図　西原町における文化遺産のイメージ



新たに形成される文化遺産の形

これからの西原町の人々の営みのなかで、新たに親しまれ、継承されてゆく歴史･文化的な資源と、その営み。

現存する無形の文化遺産

現在、西原町内で触れることができる無形の歴史･文化的な資源（祭祀、年中行事、芸能、言葉、民話、地名など）。

現存する有形の文化遺産

現在、西原町内に所在する有形の歴史･文化的な資源（井戸や史跡、拝所、天然記念物など）。現在人々に親しまれている、いないを問わない。

消失した文化遺産の記録（記憶）

歴史の中ですでに失われてしまった歴史･文化的な資源の記録（記録でしか確認できない、史跡や祭祀、言葉、民話、地名など）。

（2）文化遺産の分類について

これまでの文化財行政における文化遺産の分類は、「有形文化財」や「無形民俗文化財」など文化遺産のハード的な種別を示す分類が使用されてきたが、西原町の歴史文化の特徴をより分かりやすく伝えるため、文化遺産の性格・性質に着目した分類を使用する。

ただし、文化遺産を保存・活用していくことを考えると、従来の分類にのっとった方が誤解なく伝わりやすいケースも想定される。このことから、本構想においては、従来西原町で使用してきた文化遺産のハード的な種別を示す分類を「種別」、新たに追加した性格・性質を示す分類を「分類」として使用することとする。使用する種別および分類は、下表のとおりである。

表　文化遺産の分類

■ハード的な種別を示す分類

種別1	種別2
有形文化財	建造物
	絵画
	彫刻
	美術・工芸品
	古文書
	考古資料
	歴史資料
無形文化財	芸能
	空手・古武術
	口承文芸
民俗文化財	有形
	無形
記念物	史跡
	名勝
	天然記念物
その他	その他

※考古資料は、別途、保存管理されているため、件数は明示しない。
※各文化遺産は墳墓を除いて近代沖縄(1945)以前のものを基本とし、名称や位置・範囲などは、『西原町史』全巻および『西原町の遺跡分布』を基本資料とする。

■性格・性質を示す分類

分類	内容・選定基準
古文書	古文書類、木簡、印、金石文、日記、記録類など。
歴史資料	政治、経済、社会、文化等、町の歴史上の重要な遺品、歴史上重要な人物の遺品、渡来品で学術的価値の高いものなど。
考古資料	土器、石器、木器、骨角牙器、玉その他遺物や出土品など。
口承文芸	文芸・民話など。
芸能	基礎的な生活文化の特色を示す年中行事と、その中で行われる芸能の基盤をなすもの。
祭祀信仰	御嶽、社祠、殿、祭祀場、焚字炉、土帝君、偶像類など。
集落関連	集落跡、遺物包蔵地、井戸・拝泉、道、石獅子、庭、馬場、広場、小堀、字名・小字名・小地名など。
交通・通信、治山・治水関連	宿道、一里塚、烽火台、堤防、防潮林、港湾、橋など。
官公庁・政治関連	番所、グスク、軍事施設、戦跡、古戦場、壕、慰霊塔、弾痕跡など。
生活関連	田畑、印部土手、製糖場、杣山、鍛冶場など。
教育・文化・社会生活	教育、学術、文化に関する遺跡、医療・福祉施設、生活関連施設など。
墳墓並びに碑	1945年以前の特徴的な古墓で、調査確認されたもの及び歴史上の人物の墓や記念碑など。
名勝・天然記念物	名木、名勝、地形など。
その他	外国人関係や、上記に含まれない文化遺産など。

表　西原町内における文化遺産の分類別件数（総数）

分類	総数	現存（※）	形骸化	消滅	不明
古文書	3	3	0	0	0
歴史資料	1	1	0	0	0
考古資料	－	－	－	－	－
口承文芸	36	36	－	－	－
芸能	84	56	0	28	0
祭祀信仰	90	72	3	11	4
集落関連	328	173	38	103	14
交通･通信、治山･治水関連	24	6	0	16	2
官公庁･政治関連	81	15	0	65	1
生活関連	137	15	0	122	0
教育･文化･社会生活	6	1	0	5	0
墳墓並びに碑	32	27	0	0	5
名勝･天然記念物	198	129	1	59	9
その他	1	1	0	0	0
計	1021	535	42	409	35

※一部現存を含む。

表　西原町の文化遺産の件数（地域別）

分類	幸地	棚原	翁長	呉屋	津花波	小橋川	内間	掛保久	嘉手苅	小那覇	与那城	我謝	安室	桃原	小波津	総数
古文書	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3
歴史資料	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
口承文芸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36
芸能	8	7	5	4	3	6	7	2	2	5	2	8	4	6	10	79
祭祀信仰	14	12	5	4	9	3	8	3	11	2	4	3	3	4	5	90
集落関連	33	43	28	14	16	14	14	7	18	19	6	25	11	27	18	293
交通･通信、治山･治水関連	4	2	2	1	1	0	0	0	1	2	0	7	0	1	2	23
官公庁･政治関連	9	12	19	5	0	2	2	3	4	1	6	0	0	5	5	73
生活関連	8	23	7	6	3	3	3	1	3	11	6	8	2	3	7	94
教育･文化･社会生活	0	0	2	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	5
墳墓並びに碑	3	9	4	0	1	2	0	2	0	0	2	0	1	0	6	30
名勝･天然記念物	18	23	24	6	9	6	6	3	2	5	2	15	6	14	7	146
その他	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
計	97	132	96	40	42	37	40	21	45	46	28	67	28	60	60	875

※上記は、調査時点の古村落の 15 字に所在する文化遺産のみの件数である。
※口承文芸は、町域内とし、総数を件数とする。

表　現存する文化遺産の件数（地域別）

分類	幸地	棚原	翁長	呉屋	津花波	小橋川	内間	掛保久	嘉手苅	小那覇	与那城	我謝	安室	桃原	小波津	総数
古文書	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3
歴史資料	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
口承文芸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36
芸能	6	5	4	2	2	4	5	1	2	5	2	7	1	3	7	56
祭祀信仰	11	8	3	4	7	3	7	3	11	1	2	1	3	3	5	72
集落関連	19	22	15	8	11	10	8	3	9	6	2	16	6	15	7	157
交通･通信、治山･治水関連	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	6
官公庁･政治関連	1	2	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	5	12
生活関連	1	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2	8
教育･文化･社会生活	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
墳墓並びに碑	2	8	2	0	1	2	0	2	0	0	2	0	1	0	6	26
名勝･天然記念物	15	12	13	5	6	5	2	2	2	4	1	11	5	10	3	96
その他	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
計	59	60	40	20	27	25	23	11	29	16	9	36	17	33	35	476

※上記は、調査時点の古村落の 15 字に所在する文化遺産のみの件数である。
※口承文芸は、町域内とし、総数を件数とする。

（3）文化遺産リスト・マップおよびカルテの作成

町内の文化遺産を把握するにあたって、文化遺産リストおよび文化遺産カルテの作成を行う。これは西原町の歴史文化的特性を把握し、記録していくためのものであり、リスト、カルテともに策定時の整理で完成するものではなく、追加や修正を行い、適宜更新していくべきものである。

①文化遺産リスト・マップの作成

文化遺産リストは、すでに消失してしまった文化遺産や地名・祭祀方言なども含めて、西原町の文化遺産を一覧表として作成する。本事業では、1,142 件の文化遺産をリスト化したが、随時、追加・修正を行っていく。

また、所在地情報がともなう文化遺産については、地理情報システム（GIS）ソフトを用いて、地理情報を一元的に整理する。GIS ソフトで管理することにより、庁内の他部署との連携をスムーズに行えるようにし、西原町の都市計画などまちづくりへ積極的に活用していく。

文化遺産リストおよびマップは、消失した文化遺産も含めることから、西原町の歴史文化の特徴を俯瞰的に把握することが可能と考えられ、西原町のまちづくりへ活用していく。

表 リストの整理項目

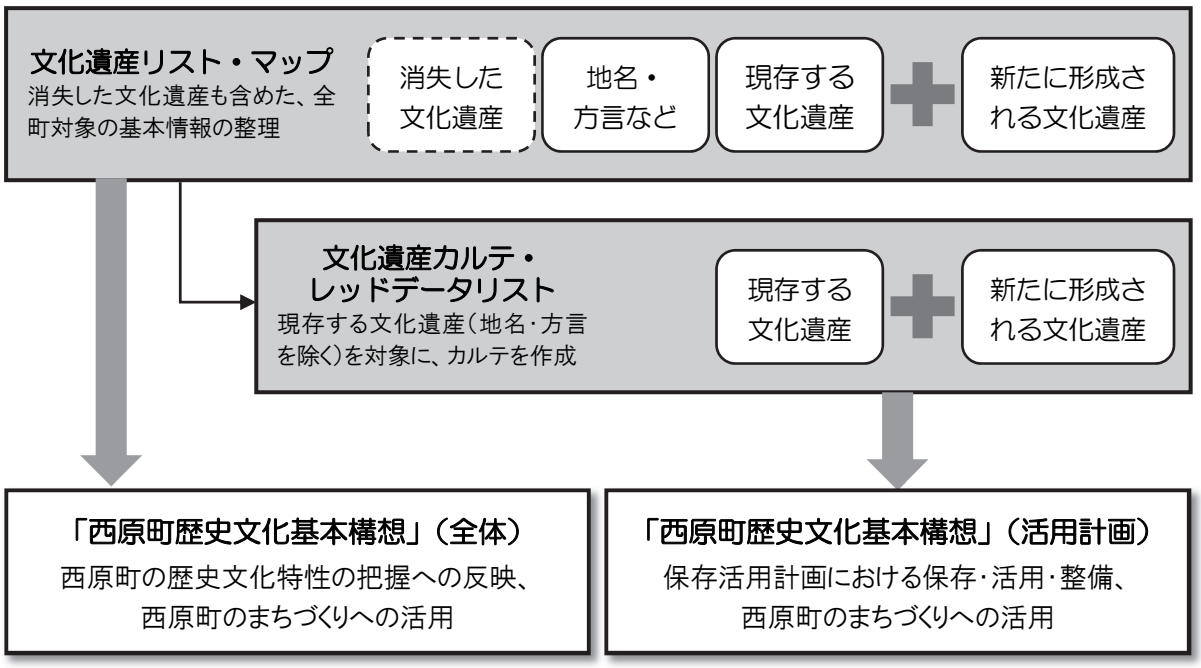
番号	文化財 ID
現況	現況
文化財の名称	名称
	ふりがな
	ふりがな2
	別称 1
	別称 2
文化財の種別･分類	種別 1
	種別 2
	分類
	キーワード
文化財の所在地	大字
	小字
	地番･位置
	位置図
文化財の指定状況	町文化財の指定
	告示番号
	指定年月日
	町の指定基準
文化財の所有･管理状況	保管施設の名称
	所有者種別
	所有者名
	管理団体･管理責任者名

文化財の概要	概要
	時代
	面積
	主な遺構･遺物
	標柱の有無
	説明版の有無
	聞き取り調査
	音声被調査者
	歴史文書などへの掲載
	出典
	関連文化財群1
	関連文化財群2
	関連文化財群3
備考	備　考
	一筆限調書地目一覧
	現状地目
	語　意
	出典
	音声記号
	検索語彙
	処理
	表示法

②文化遺産カルテの作成

文化遺産リストに整理した文化遺産のうち、現存する文化遺産（ただし、地名などは除く）については、文化遺産カルテとして情報をシート化する。本事業では、およそ 600 件を対象としたが、随時、追加・修正を行っていく。

図　本事業における文化遺産整理と今後の展開



③文化遺産レッドデータリストの作成

すでに消失してしまった文化遺産や消滅の危機にひんしていると考えられる文化遺産については、レッドデータリストとして取りまとめる。レッドデータリストは、琉球大学国際沖縄研究所が提言した考え方で、絶滅危惧種の生物を位置づけたレッドデータブックの考え方を文化遺産にも応用し、消失の危機にひんしている祭祀や芸能などを洗い出すものである。本町においては、国際沖縄研究所の評価表を踏まえつつ、文化遺産カルテと連携可能なものとして、祭祀および芸能について整理する。

■文化遺産レッドデータリストについて
『グローバル社会における主体的島嶼社会創生をめざした総合的研究　成果報告書』（琉球大学国際沖縄研究所　2016 年3月）から、「文化財の保存継承を目的としたレッドデータリストを検討するグループ」による研究成果を参考にした。

図　文化遺産カルテイメージ



図　文化遺産レッドデータリスト評価票（祭祀）イメージ

西原町の歴史文化遺産レッドデータリスト評価票（祭祀）　1枚目／2枚　　文化遺産ID:

祭祀の名称

一般名称:

方言名称:

地域の概要

総人口		総世帯数	
男性人口		女性人口	

年齢構成		
	60歳以上	
	41～60歳	
	21～40歳	
	20歳以下	

※平成27年○月○日現在
※出典：住民基本台帳

調査者・情報提供者

調査実施日	年　月　日（　）
調査者	
情報提供者1	
情報提供者2	
情報提供者3	

継承活動など

継承活動	凡例番号		【継承活動凡例】 1．組織的（町・字） 2．特定集団 3．個人的 4．その他
	その他の内容		
	取組内容		

祭祀の概要その1

祭祀の目的						
実施日（新暦）	月　日～　月　日		実施日（旧暦）	月　日～　月　日 に近い土曜日・日曜日		
実施頻度 凡例番号		【頻度凡例】 1．毎年 2．隔年 3．数年に1回 4．1年に複数回	準備期間 凡例番号		【準備期間凡例】 1．一日 2．一週間以内 3．一ヶ月未満 4．一ヶ月以上 5．その他	
実施頻度 年周期						
実施頻度 年間回数			準備期間 その他の内容			
実施場所・拝所						
祭具 祭具の有無		内容				
供物 供物の有無		内容				
祝詞 歌謡・祝詞の有無		内容				
芸能 芸能等の有無		内容				

祭祀の現状と将来について地域の意向	

西原町の歴史文化遺産レッドデータリスト評価票（祭祀）２枚目／２枚

文化遺産ID：

祭祀の概要その２

実施主体	凡例番号		【実施主体凡例】 1．字単位 2．複数字単位 3．班・組合単位 4．特定集団 5．家・個人 6．その他	由来伝承	凡例番号		【由来伝承凡例】 1．あり 2．半形骸化 3．形骸化 4．変遷
	その他の内容				変遷内容		
					伝承内容		
実施者	凡例番号		【実施者凡例】 1．ノロ・司等特定神役 2．区長等の役員 3．特定集団 4．専任された住民 5．その他	参加者	凡例番号		【参加者凡例】 1．一般（観光客含む） 2．近隣住民 3．郷友会等 4．字住民 5．特定集団 6．その他
	その他の内容				その他の内容		
	調査時人数		【状況凡例】 1．充足 2．代替補充 3．欠員		調査時人数		【動向凡例】 1．増加傾向 2．変化なし 3．減少傾向
	状況				動向		
	制限の有無	有・無	内容 性別 ・ 年齢 ・ 出自 ・ その他（ ）		制限の有無	有・無	内容 性別 ・ 年齢 ・ 出自 ・ その他（ ）

評価項目	点数の基準	点数
①必要実施者	1：十分確保　2：一部欠員　3：一部確保　4：確保できず	
②後継者確保	1：安定確保　2：確保　3：確保困難　4：困難	
③参加者数	1：増加傾向　2：変わらず　3：やや減少　4：大幅に減少	
④歌謡・祝詞（有りの場合）	1：完全実施　2：一部不実施　3：一部実施　4：不実施	
⑤歌謡・祝詞映像記録	1：映像・文字あり　2：映像あり　3：文字あり　4：両方なし	
⑥芸能（有りの場合）	1：完全実施　2：一部実施　3：実施できず　4：再開不可能	
⑦芸能の映像記録	1：映像・文字あり　2：映像あり　3：文字あり　4：両方なし	
⑧継承活動	1：組織的　2：任意　3：不定期　4：なし	
⑨由来伝承	1：あり　2：半形骸化　3：形骸化　4：変遷	
⑩住民意識	1：関心あり　2：部分的　3：一部実施　4：関心なし	
⑪実施主体人口	1：増加傾向　2：変化なし　3：減少傾向　4：激減	

資料など

合計点数
0

評価及び対応

評価日	年　月　日（　）	
評価者		
消滅ランク		【凡例】 1．消滅　2．現地消滅 3．消滅危惧　4．準消滅危惧
今後の対応		

【消滅】(EX)	実施されなくなって3年以上（もしくは3回以上）が経過し、実施伝承者もおらず、十分な記録資料もない無形の文化遺産。
【現地消滅】	映像資料、文字資料ともに存在し、復活は可能だが、条件（後継者確保など）が整わず、実施されていない無形の文化遺産。
【消滅危惧】(CR)	実施されなくなって3年未満、あるいは以下の項目のいずれかに該当する無形の文化遺産。 A. 評価点数の合計が35点以上 B. 実施者（ノロなど）はいるが、実施を妨げる要因の克服が困難で再開の目処がたっていない C. 実施者（ノロなど）が不在で、公認後継者の目処がたっていない D. 由来伝承が途絶えて資料もなく、本来の形式や目的とは大きく異なった形式や目的で実施されている E. 必要な歌謡や芸能が行われていない
【準消滅危惧】(NT)	実施されているが、評価点数の合計が24点以上35点未満、あるいは以下の項目のいずれかに該当する無形の文化遺産。 A. 継続的実施を困難にする要因除去の目処がたっていない B. 実施者（ノロなど）が高齢で後継者の目処もたたず、伝承のための記録も不十分 C. 実施者（ノロなど）が1名以下 D. 継承活動が実施されていない E. 本来の形式や目的とは異なった形式や目的で実施されている

図　文化遺産レッドデータリスト評価票（芸能）イメージ

西原町の歴史文化遺産レッドデータリスト評価票（芸能）　1枚目／2枚

文化遺産ID：

芸能の名称

上演芸能の一般名称	（舞踊・組踊・狂言・棒（棒踊り）・獅子舞・エイサー・臼太鼓・7月モーイなど）

地域の概要

総人口		総世帯数	
男性人口		女性人口	
年齢構成	60歳以上		※平成27年○月○日現在 ※出典：住民基本台帳
	41～60歳		
	21～40歳		
	20歳以下		

調査者・情報提供者

調査実施日	年　月　日（　）
調査者	
情報提供者1	
情報提供者2	
情報提供者3	

芸能の概要その1

上演する祭祀			実施頻度	凡例番号		【頻度凡例】 1．毎年 2．隔年 3．数年に1回 4．1年に複数回 5．干支の年
				年周期		
				年間回数		
				干支		
実施主体	凡例番号		【実施主体凡例】 1．字単位 2．複数字単位 3．班・組合単位 4．特定集団 5．家・個人 6．その他	上演日（新暦）	月　日 ～　月　日	
	その他の内容			上演日（旧暦）	月　日 ～　月　日 に近い土曜日・日曜日	
出演者の決定	資格		【資格凡例】 1．なし 2．年齢 3．家筋（出自） 4．性別 5．その他	稽古	資格	【資格凡例】 1．なし 2．年齢 3．家筋（出自） 4．性別 5．その他
	その他の内容				その他の内容	
	決定する人		【決定する人凡例】 1．師匠（指導者）が決める 2．保存会に任せる 3．青年会に任せる 4．希望者に任せる 5．共有会の協力を得る 6．その他		稽古場	【稽古場凡例】 1．公民館 2．師匠宅 3．その他
	その他の内容				その他内容	
					稽古日程	
	決定時期				総稽古	

継承活動など

凡例番号		【継承活動凡例】 1．組織的（町・字）　2．特定集団 3．個人的　4．その他	取組内容	
その他の内容				

芸能の現状と将来について地域の意向	

西原町の歴史文化遺産レッドデータリスト評価票（芸能）２枚目／２枚

文化遺産ID：

祭祀の概要その２

衣装・道具	保管場所		由来伝承	凡例番号		【由来伝承凡例】 1．あり 2．半形骸化 3．形骸化 4．変遷
	管理者			変遷内容		
	製作者			伝承内容		
	購入方法		鑑賞者	凡例番号		【鑑賞者凡例】 1．村人 2．郷友会等 3．近隣住民 4．一般（観光客含む） 5．特定集団 6．その他
	担当者			その他の内容		
	経費		踊番組	凡例番号		【動向凡例】 1．固定している 2．固定していない
音楽	使用する楽器と人数			固定時の登場箇所	（冒頭など）	
	音曲					
	歌曲					

評価項目	点数の基準	点数
①演者	1：十分確保　2：一部欠員　3：一部確保　4：確保できず	
②後継者確保	1：安定確保　2：確保　3：確保困難　4：困難	
③鑑賞者（観客）	1：増加傾向　2：変わらず　3：やや減少　4：大幅に減少	
④衣装・道具（有りの場合）	1：完備　2：使用可　3：一部破損　4：使用不可	
⑤衣装・道具の記録	1：写真・文字あり　2：写真あり　3：文字あり　4：両方なし	
⑥演目の記録	1：写真・文字あり　2：写真あり　3：文字あり　4：両方なし	
⑦祭祀（有りの場合）	1：完全実施　2：一部実施　3：実施できず　4：再開不可能	
⑧継承活動	1：組織的　2：任意　3：不定期　4：なし	
⑨由来伝承	1：あり　2：半形骸化　3：形骸化　4：変遷	
⑩住民意識	1：関心あり　2：部分的　3：一部実施　4：関心なし	
⑪実施主体人口	1：傾向　2：変化なし　3：減少傾向　4：激減	

資料など

合計点数
0

評価及び対応

評価日	年　月　日（　）	
評価者		
消滅ランク		【凡例】 1．消滅　2．現地消滅 3．消滅危惧　4．準消滅危惧
今後の対応		

【消滅】(EX)	上演されなくなって5年以上（もしくは5回以上）が経過し、上演継承者もおらず、十分な記録資料もない無形の文化遺産。
【現地消滅】	映像資料、文字資料ともに存在し、復活は可能だが、条件（指導者および演者の確保など）が整わず、上演されていない無形の文化遺産。
【消滅危惧】(CR)	上演されなくなって5年未満、あるいは以下の項目のいずれかに該当する無形の文化遺産。 A. 評価点数の合計が35点以上 B. 演者はいるが、上演を妨げる要因の克服が困難で再演の目処がたっていない C. 演者が不在で、後継者の目処がたっていない D. 由来伝承が途絶えて資料もなく、本来の様式や目的とは大きく異なった様式や目的で上演されている E. 必要な祭祀が行われていない
【準消滅危惧】(NT)	上演されているが、評価点数の合計が24点以上35点未満、あるいは以下の項目のいずれかに該当する無形の文化遺産。 A. 継続的実施を困難にする要因除去の目処がたっていない B. 演者が高齢で後継者の目処もたたず、伝承のための記録も不十分 C. 演者が1名以下 D. 継承活動が実施されていない E. 本来の様式や目的とは異なった様式や目的で上演されている

図　西原町内における古文書／歴史資料の文化遺産分布図



図　西原町内における祭祀信仰の文化遺産分布図

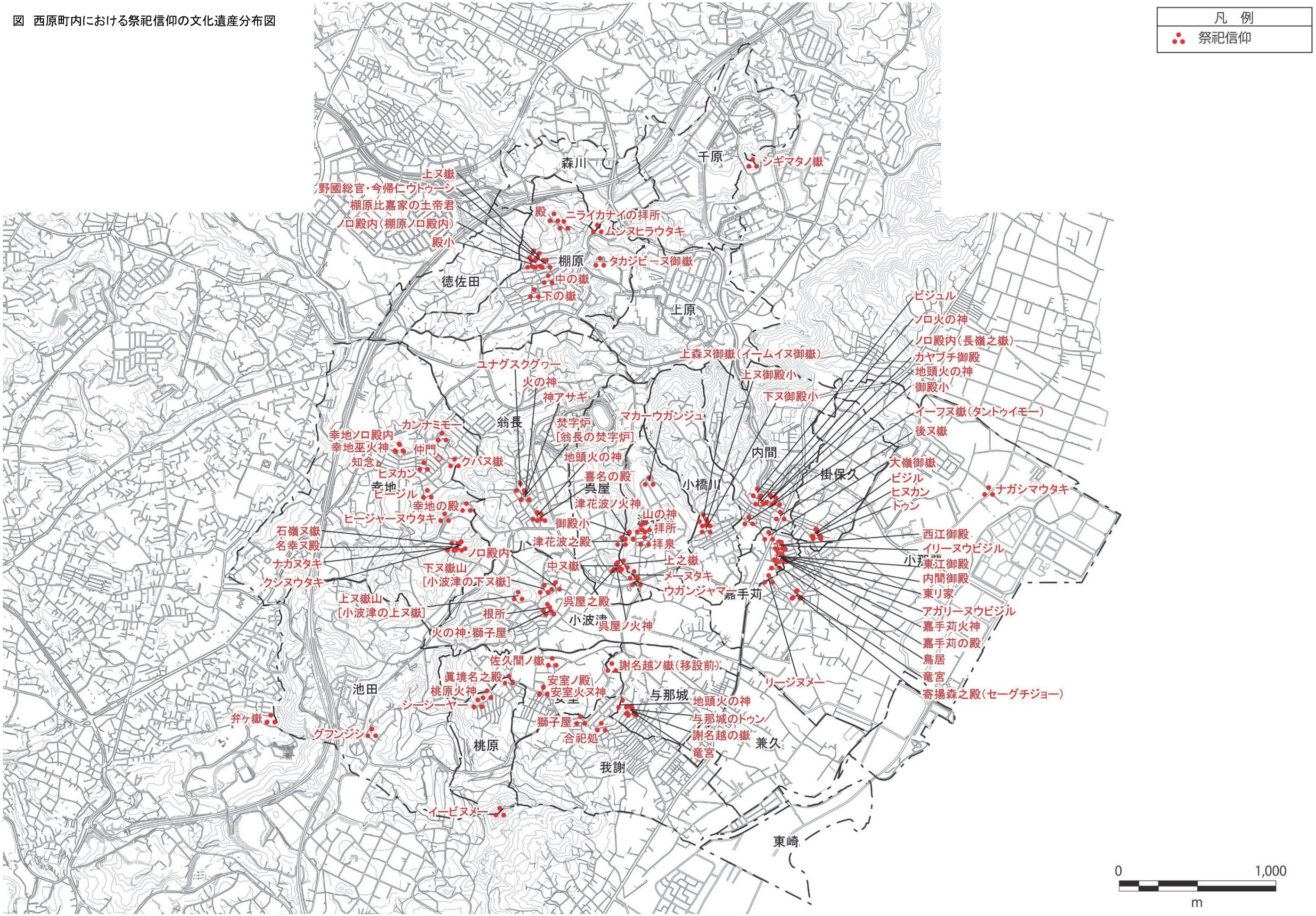


図 西原町内における集落関連（遺物包蔵地、井戸・拝泉）の文化遺産分布図

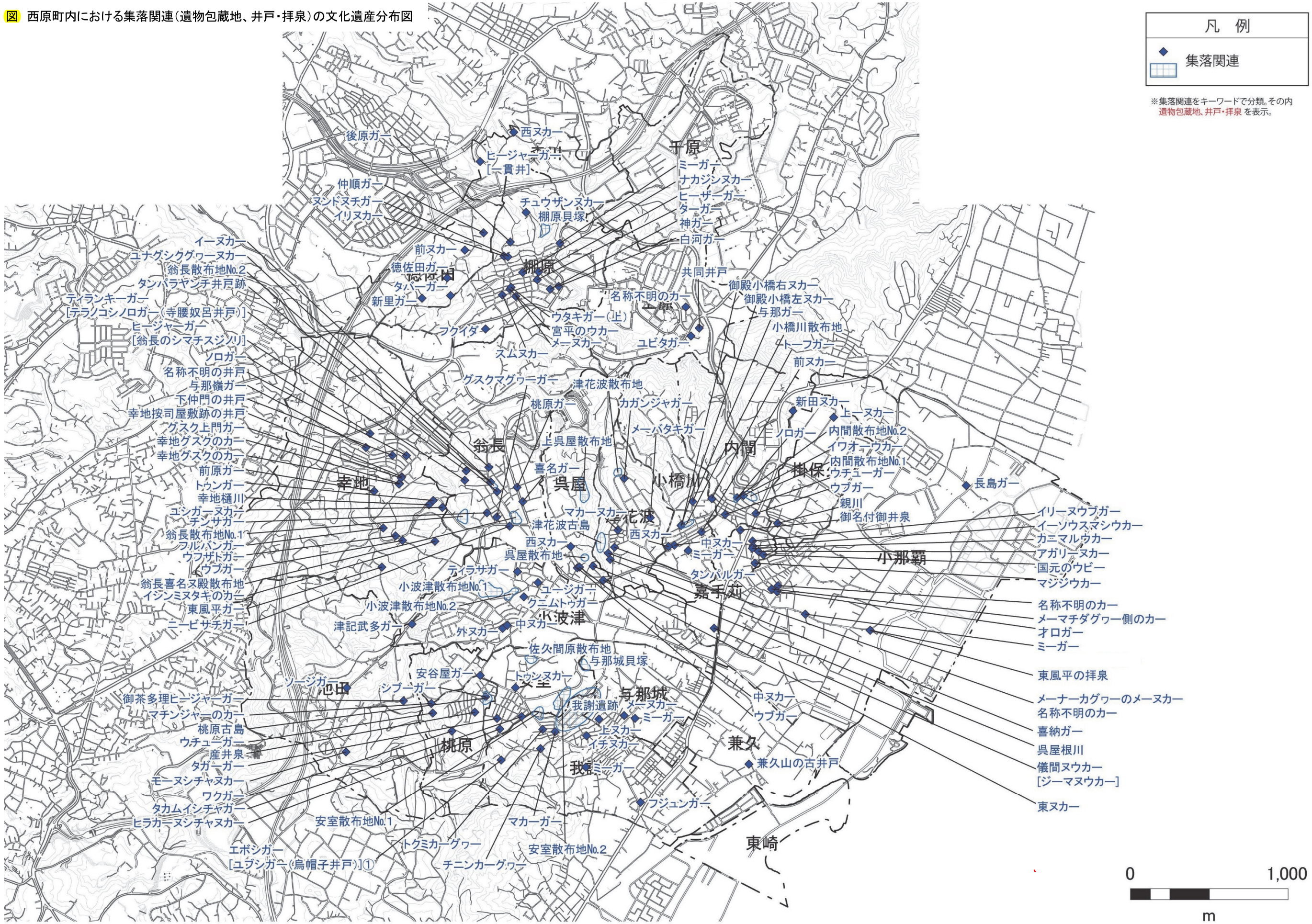


図　西原町内における集落関連（その他）の文化遺産分布図

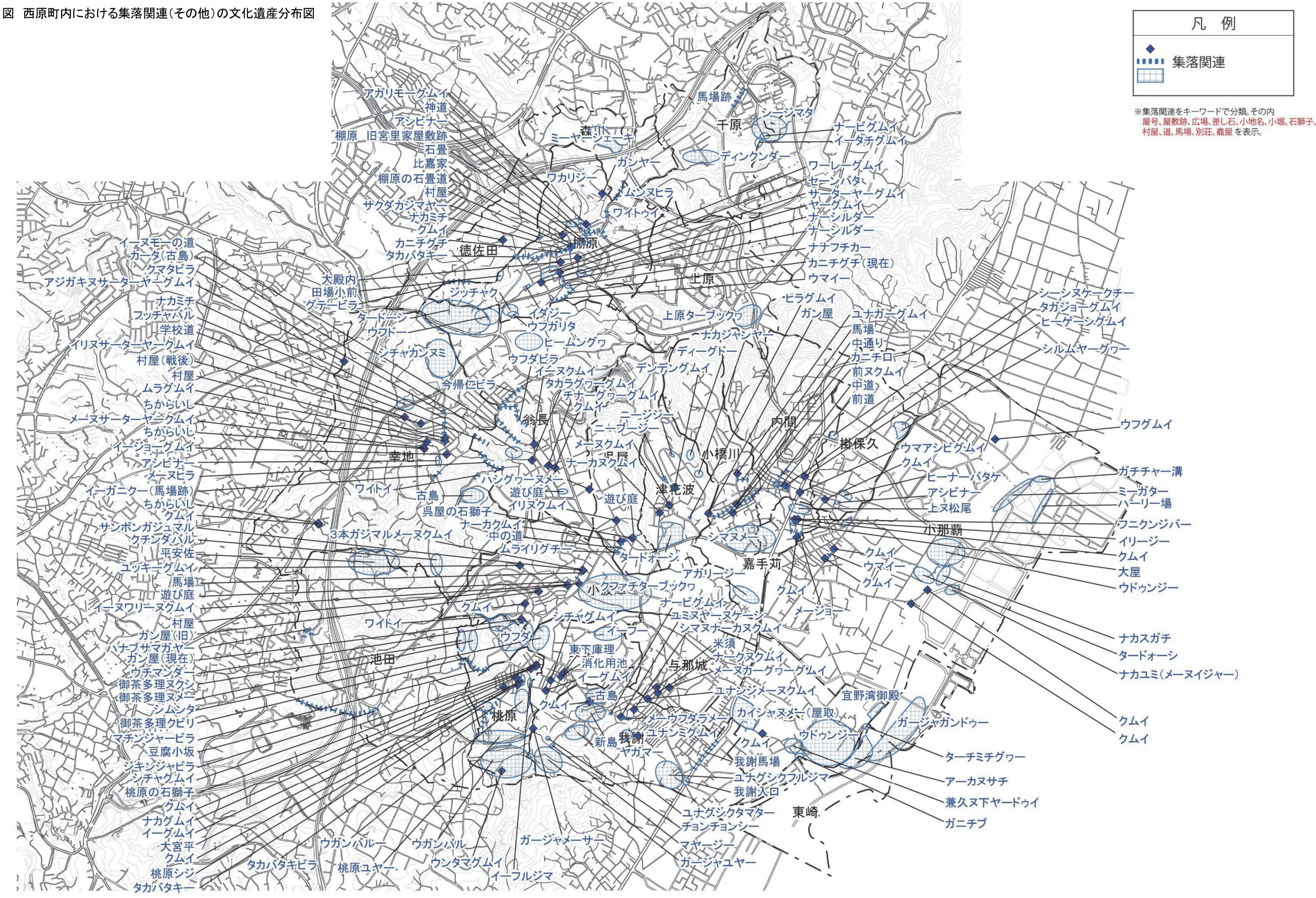

凡　例
集落関連
※集落関連をキーワードで分類。その内
屋号、屋敷跡、広場、差し石、小地名、小堀、石獅子、
村屋、道、馬場、別荘、龕屋 を表示。
アガリモーグムイ
神道
アシビナー
棚原　旧宮里家屋敷跡
石畳
比嘉家
棚原の石畳道
村屋
サクダガジマヤー
ナカミチ
クムイ
カニチグチ
タカバタキー
イーヌモーの道
カータ（古島）
クマタビラ
アジガキヌサーターヤーグムイ
ナカミチ
フッチャバル
学校道
イリヌサーターヤークムイ
村屋（戦後）
村屋
ムラグムイ
ちからいし
メーヌサーターヤークムイ
ちからいし
イージョーグムイ
アシビナー
メーヌヒラ
イーガニクー（馬場跡）
ちからいし
クムイ
サンボンガジュマル
クチンダバル
平安佐
ユッキーグムイ
馬場
遊び庭
イーヌワリーヌグムイ
村屋
ガシ屋（旧）
ハナブサマガヤー
ガシ屋（現在）
ウチマンダー
御茶多理ヌクシ
御茶多理ヌメー
シムシタ
御茶多理クビリ
マチンジャービラ
豆腐小坂
ジキンジャビラ
シチャグムイ
桃原の石獅子
クムイ
ナカグムイ
イーグムイ
大宮平
クムイ
桃原シジ
タカバタキー
タカバタキビラ
ウガンバルー
ウガンバル
ウシタマグムイ
桃原ユヤー
イーフルジマ
ガージャメーサー
ガージャユヤー
マヤージー
チョンチョンシー
ユナグシクタマター
東崎
ユナグシクフルジマ
我謝馬場
我謝入口
ガニチブ
アーカヌサチ
兼久ヌ下ヤードゥイ
ターチミチグヮー
ガージャガンドゥー
ウドゥンジー
クムイ
クムイ
ナカユミ（メーヌイジャー）
タードォーシ
ナカスガチ
ウドゥンジー
大屋
クムイ
イリージー
クムイ
ウニクンジバー
ハーリー場
ミーガター
ガチチャー溝
ウフグムイ
ウマアシビグムイ
クムイ
ヒーナーバタゲ
アシビナー
上ヌ松尾
クムイ
ウマイー
クムイ
メージョー
ヒーゲーシグムイ
タガジョーグムイ
シーシヌケークチー
シルムヤーグヮー
ユナガーグムイ
馬場
中通り
カニチロ
前ヌクムイ
中道
前道
ヒラグムイ
ガン屋
ナカジャシヤー
ディーグドー
デンデングムイ
上原ターブックヮ
ナナフチカー
カニチグチ（現在）
ウマイー
ナーシルダー
ナーシルダー
ヤーグムイ
サーターヤーグムイ
セーンバタ
ワーレーグムイ
ディングンダー
ガシヤー
ワカリジー
ムンヌヒラ
ワイトゥイ
ナーヒグムイ
イータチグムイ
シージマタ
馬場跡
ミーヤーシェーキ
大殿内
田場小前
グテービラ
ダードー
ウフドー
シチャカンヌミ
ジッチャク
イダジー
ウフガリタ
ヒームングヮ
ウフダビラ
イーヌクムイ
タカラグヮーグムイ
チナーグヮーグムイ
クムイ
今帰仁ビラ
ニージジー
ニーブージー
メーヌクムイ
ナーカヌクムイ
ハングヮーヌメー
遊び庭
イリヌクムイ
遊び庭
古島
呉屋の石獅子
ナーカクムイ
中の道
ムライリグチー
3本ガジマルメーヌクムイ
ワイトイ
クムイ
ワイトイ
ウフダ
シチャグムイ
イーフー
東下庫理
消化用池
イーグムイ
古島
クムイ
ウフダラメー
ユナンミグムイ
新島
ヤガマー
カイシャヌメー（屋取）
ウドゥンジー
クムイ
ユナグシクタマター
チョンチョンシー
マヤージー
ガージャユヤー
ガージャメーサー
ウガンバル
ウシタマグムイ
イーフルジマ

図　西原町内における交通・通信、治山・治水関連／教育・文化・社会生活の文化遺産分布図

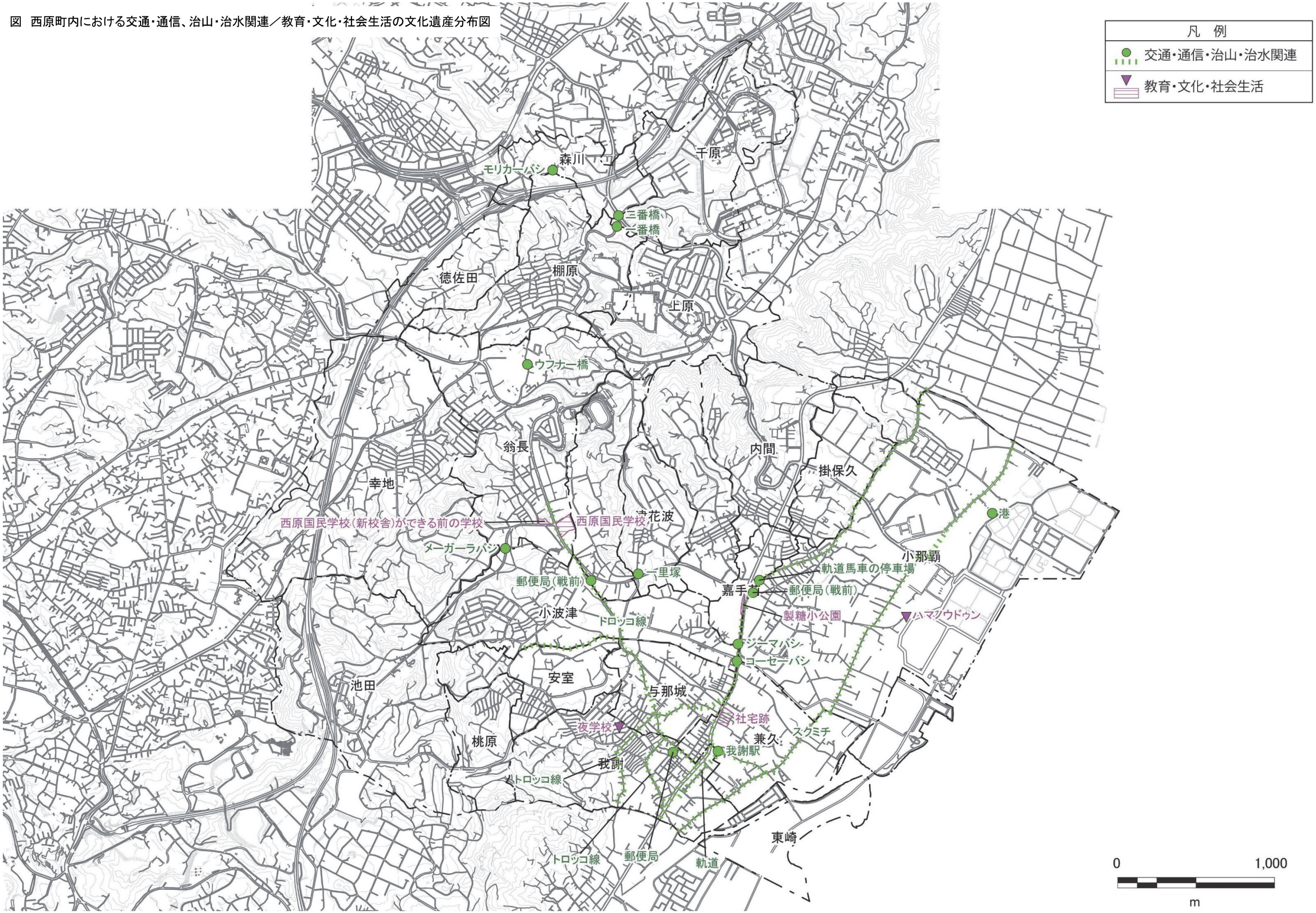


図　西原町内における官公庁・政治関連の文化遺産分布図



凡　例

生活関連

後組
果樹園跡
西組サーターヤー
中組サーターヤー
ザーターヤー（発動機）
前組（安次座組）サーターヤー
サーターヤー
千原
中組
チャングヮーグミサーターヤー
後組
前薄下サーターヤー
西組
ハル石「ロ」
西原間切番所～宜野湾への道
前組
図根点1
中組サーターヤー
東組サーターヤー
中組サーターヤー
西組サーターヤー
南組
図根点2
前掛福サーターヤー
ハル石「い」
前原組サーターヤー
前掛福サーターヤー
ハル石（「は」かうち原）
シタグルマ
イーグルマ
ナカグルマ
一番グルマ
カンジャーヤー跡
5号サーターヤー
徳佐田
上組サーターヤー
堀川
一組サーターヤー
図根点4
山組サーターヤー
上原
大喜名組サーターヤー
亀屋良組サーターヤー
中組サーターヤー
屋良組サーターヤー
ハル石（「カ」はんたまし原）
大稲福組サーターヤー
図根点3
浦添への道
首里～中城への道
平安名組サーターヤー
津花波～宜野湾・中城への道
シーヌ上サーターヤー
ハル石「おつう原　レ」
翁長
新島サーターヤー
内間
安里組
ナケーフ組
サーターヤー(2)
ジクノテン
サーターヤー
中ヌサーターヤー
西組サーターヤー
中城への道
ハル石（「ろ」つはなは原）
サーターヤー
サーターヤー(2)
後組サーターヤー
前組サーターヤー
ハル石　（ク　ごや原）
鍛冶屋
ナーカヌワリーサーターヤー
メーヌワリーサーターヤー
幸地
メーグミ
サーターヤー
チナーグヮー（個人）
チナーグミ
キーグミ
呉屋
シチャグミ
サーターヤー
フルジマサーターヤー
小橋川
掛保久
東組サーターヤー
津花波
サーターヤー
イリヌワリサーターヤー
北ヌワイ
上ヌワイ
南ヌワイ
精米所
小那覇
嘉手苅
サーターヤー
中ヌワリサーターヤー
サーターヤー
ハル石「モ　上の川原」
前ヌワイ
ハル石「キ　田原」
中部製糖株式会社
サーターヤー
サーターヤー
サーターヤー
フチヌ下サーターヤー
中部製糖株式会社第二工場
首里～中城への道（御茶多理道）
池田
安室
与那城
スクミチ
ハル石（じ「おつう川原」）
養蚕所
かじ屋
かじ屋
蹄鉄所
サーターヤー
上ヌ割サーターヤー
高森ヌ前サーターヤー
沖縄製糖株式会社　西原工場
桃原
イーヌワリサーターヤー
我謝
サーターヤー
シチャヌワリサーターヤー
上ヌ割サーターヤー
下ヌ割サーターヤー
ヤガマーサーターヤー
中ヌ割サーターヤー
西ヌ割サーターヤー
東崎
発動機サーターヤー
イーヌワリーサーターヤー
シチャヌワリーサーターヤー

0　1,000
m

図　西原町内における墳墓並びに碑／その他の文化遺産分布図



図　西原町内における名勝・天然記念物の文化遺産分布図

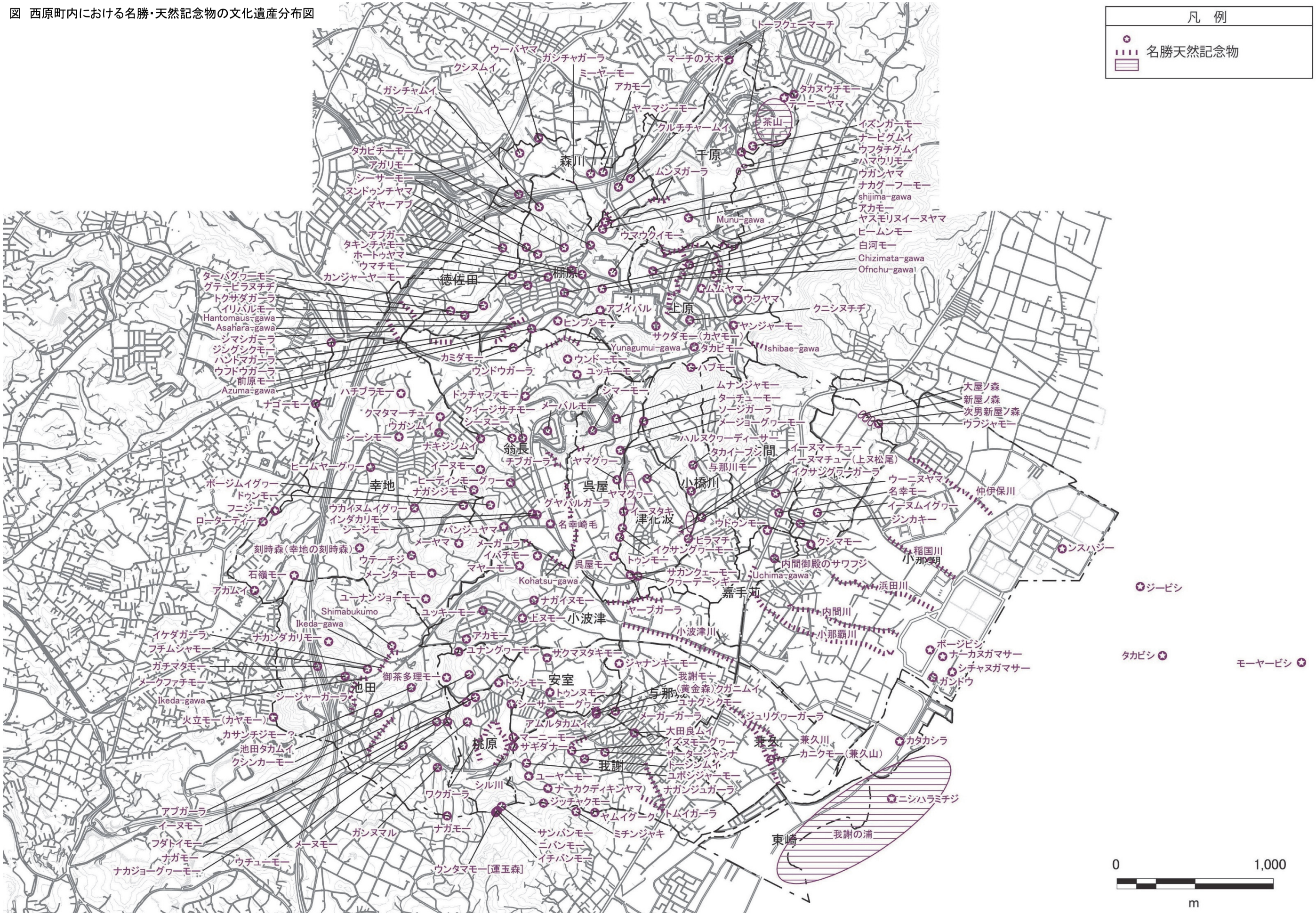
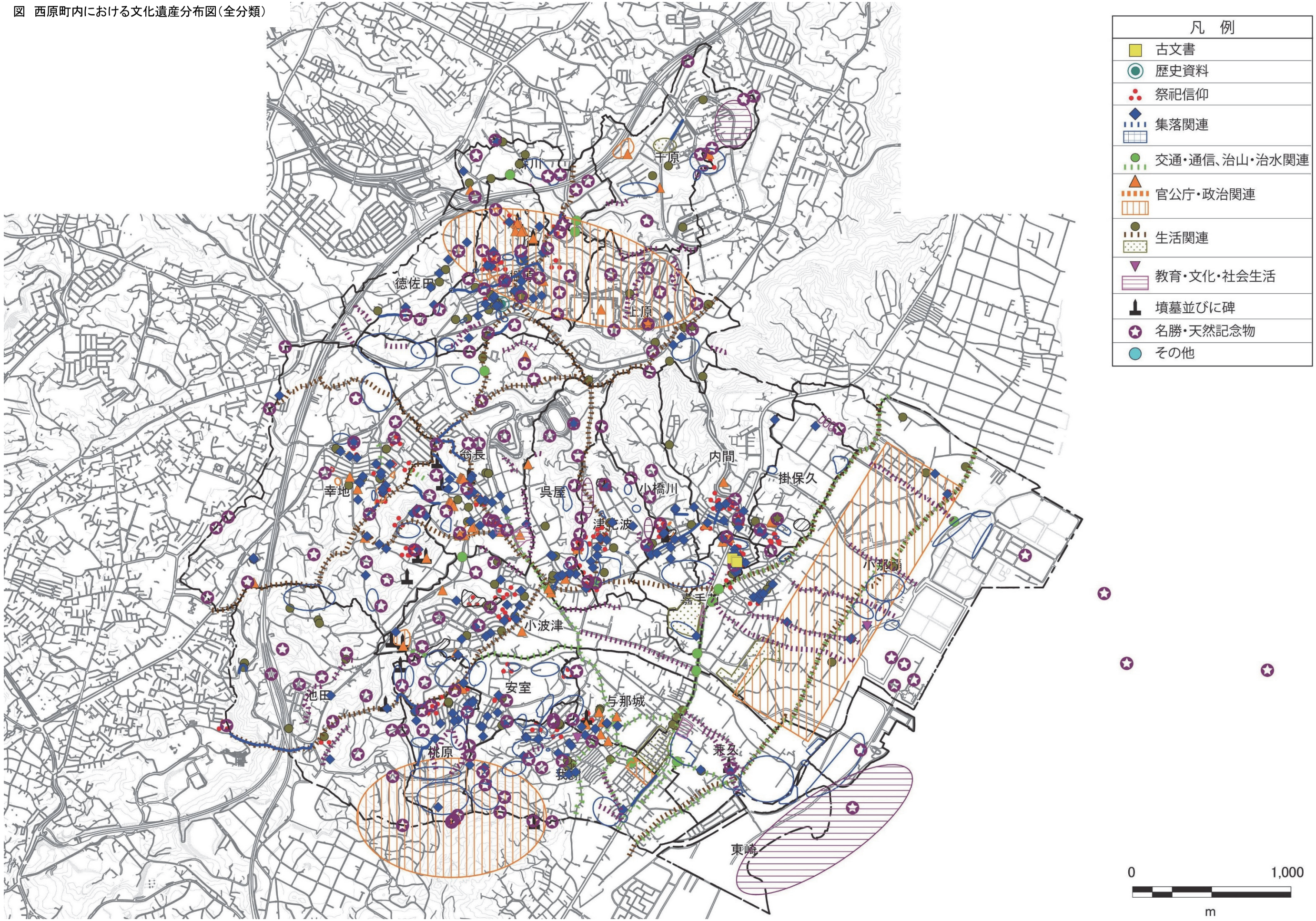


図　西原町内における文化遺産分布図（全分類）



凡　例

- 古文書
- 歴史資料
- 祭祀信仰
- 集落関連
- 交通・通信、治山・治水関連
- 官公庁・政治関連
- 生活関連
- 教育・文化・社会生活
- 墳墓並びに碑
- 名勝・天然記念物
- その他